

東京2020大会の成功とその先を見据えて、更なる賑わいの創出に取り組んでいきます

「東京都臨海副都心まちづくり推進事業」平成30年度補助対象事業についての報告

港湾局では、臨海副都心の開発を推進するにあたり、臨海副都心全体のブランド価値を高めるため、臨海副都心において「多様な来訪者への対応力向上」、「居心地のよい空間づくり」や「新たな魅力を付加したにぎわいの創出」を行う民間事業者の取組を支援する補助制度「東京都臨海副都心まちづくり推進事業」を平成30年度より実施しています。

このたび、平成30年度における補助対象事業8件を選定しましたので、お知らせいたします。

1 選定した補助対象事業

補 助 対 象 事 業		申請事業者名
多様な来訪者への対応力向上に資する事業		
1	外国語による接客サービス提供スタッフ育成研修事業（ダイバーシティ東京プラザ）	三井不動産商業マネジメント(株)
2	館内多言語案内サイン事業（アクアシティお台場）	三菱地所リテールマネジメント(株)
3	AI コンシェルジュ「infobot」を導入したデジタルサイネージの整備（アクアシティお台場）	三菱地所リテールマネジメント(株)
4	お客様通路のバリアフリー化事業（アクアシティお台場）	三菱地所リテールマネジメント(株)
5	お客様通路のバリアフリー化事業（その2）（アクアシティお台場）	三菱地所リテールマネジメント(株)
居心地のよい空間づくりに資する事業		
6	インフォメーションエリアリニューアル事業（アクアシティお台場） （ユニバーサルデザインのレストスペース設置）	三菱地所リテールマネジメント(株)
新たな魅力を付加したにぎわいの創出に資する事業		
7	アクアシティお台場館外イルミネーション（アクアシティお台場）	三菱地所リテールマネジメント(株)
8	ヴィーナスフォート館内アートスポット（ヴィーナスフォート）	森ビル(株)



インバウンド研修



館内多言語案内サイン



バリアフリー化



AI コンシェルジュ
「infobot」を導入した
デジタルサイネージ



インフォメーションエリアリニューアル



イルミネーション



アートスポット

2 平成30年度の申請・選定等の結果

○申請事業件数8件 ○補助対象事業件数8件

(参考) 制度の概要

- 補助対象事業
 - (1) 多様な来訪者への対応力向上に資する事業
 - (2) 居心地のよい空間づくりに資する事業
 - (3) 新たな魅力を付加したにぎわいの創出に資する事業
- 補助対象者 臨海副都心区域内で上記対象事業を行う民間事業者
- 補助率 補助対象経費の2分の1
- 補助限度額 1件あたり1億円
- 補助要件
 - ・書類等を審査し基準を満たしていると認められた事業
 - ・選定委員会が優れた事業効果を有すと評価した事業